

事業者名：株式会社 橋永農園

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

- ・農産物収穫体験やその収穫物を実際に調理できるキャンプ場の提供などを通じて、お客様に安全で健康的な食生活のヒントになるような体験サービスを提供する。
- ・無農薬栽培を実践して地域の自然を活かす農業を目指す。
- ・当農園に関係する生産者グループと連携し、心と身体の健康と安心安全な農産物提供、そして雇用の創出など地域福祉を大切に、お客様と生産者、流通に関わる全ての人たちとのパートナーシップを築く。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	今ある自然環境を保持し、健康を守る活動として無農薬栽培を実践しながら、食の安全を確保することによって持続可能な社会の実現を目指す。	無農薬栽培面積率 2023年50%→2026年70%
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	農産物の収穫体験を提供しながら 地域資源である農地や山林の保全管理と活用を模索していく。	経営耕地面積（農作業応援農地を含む） 2023年1h→2026年1.3h
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	八代若者サポートステーション等と連携しながら、若者の就労体験場所として農繁期を中心に積極的に受け入れる。新規就農者育成や農業関連の雇用創出を目指す。	受け入れ雇用人員数 2023年6人→2026年10人

<パートナーシップ>

- ・地域活性化に取り組む生産者グループを作目ごとに組織し、それぞれの作物課題へアプローチする。
- ・安全安心な農業を実践しながら、引き続き学校給食へも食育運動として供給していく。（安全な食品を子供達へ）

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標（更新時に向けた数値目標）」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。

○ SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係る進捗状況（※更新の場合のみ。）

○登録状況：第 期登録（登録年月日：令和 年 月 日）

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	取組みの状況	前期の指標	実績
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済			
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済			
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済			

- ・「登録状況」を記載してください。
- ・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。